

# 島ヶ原小学校だより

学校ホームページ

<https://school.iga.ed.jp/shimagahara-e>



2026.2.17 発行

だい 第21号

こうちょうしつ 校長室より

## ふれあいフェスタ開催

今年度のふれあいフェスタは、昨年度までと形を変えて、全学年がこれまで授業の中で練習してきたことや、人権学習の中で学んできたこと発表しました。

1年生は、かわいい衣装をつけ、「おおきなかぶ」の劇を大勢の人の前でやり切りました。2年生は音楽で習ったカップスを「パプリカ」の曲に合わせて演奏しました。3・4年生は、複式学級になって自分たちが意識して取り組んできたことや、総合学習の時間に学んだことを「伝えたい気持ちをみんなで今ここで」というテーマで発表しました。5年生は「働くこと」について、さまざまな職業の方からお話を聞き、講師さんの「夢を叶えるためにチャレンジしよう」「島ヶ原を元気にしたい」というメッセージを伝えました。6年生は、人権学習で学んだことの中で、「一言の重さ」「それって本当？」をテーマに、全校のみんなに分かるように自分たちでシナリオを作り、劇にして発表しました。

保護者のみなさまが温かいお気持ちで見てください、子どもたちも安心して発表できました。その後の保護者会、学級懇談会にもご参加いただき、ありがとうございました。

HP ではこの写真は公開しません

HP ではこの写真は公開しません

HP ではこの写真は公開しません

HP ではこの写真は公開しません

HP ではこの写真は公開しません



## 4年生 共に生きる社会をめざして

4年生は、総合学習の中で、大橋さんにお話を聴かせていただきました。大橋さんは、大人になってから失明されました。ホームヘルパーさんとの出会いから、「泣いている場合じゃない。自分にはできることがある。」と気持ちを切り替え、洗濯や料理、掃除などを少しずつ始められたそうです。「子どもと一緒に点字の絵本を読んだことが楽しかった。」と話されました。子どもたちに、「できないとあきらめてしまうんじゃなくて、自分に何ができるのかを考えること。何でも挑戦！」という力強いメッセージをいただきました

また、伊賀市にお住まいの善田さん、岡本さん、山口さんにお越しいただき、手話について勉強をしました。そのお話の中で、「人とのコミュニケーションの方法はいろいろある。音声を使った会話。身振り手振りもそうだし、手話もその一つ。大事なのは、コミュニケーションを通して、人とつながること」だと教わりました。また、手話を実際に教えていただき、子どもたちは、自分の名前を覚えて、嬉しそうに周りにいる友だちに手話で伝え合っていました。

HP ではこの写真は公開しません

HP ではこの写真は公開しません

## 3年生 あいごと「清流」のみなさん

3年生は、2学期に訪れた伊賀市社会福祉協議会島ヶ原地域センター「清流」を再び訪問しました。今回の訪問では、「センターを利用されているおじいさんおばあさんと一緒にしたい」と子どもたちが折り紙を準備し、折り方を伝えて一緒に折り紙を楽しんでもらいました。また、清流のみなさんからは、ゴム鉄砲やぼうずめくりを教えていただき、一緒に遊ばせてもらいました。

3月には、これまで何度も訪問させていただいた「清流」が閉鎖になります。長い間、子どもたちにたくさんの学びをさせていただき、ありがとうございました。



## 6年生 卒業制作

6年生は、手づくり工房「春と木の風」の高田さんに教えていただき、卒業制作として、トイレの案内板づくりをしました。これまで「男の子のトイレは青色、女の子のトイレは赤色」で示されていた表示に違和感をもち、ユニバーサルなデザインに変えようと自分たちで考えました。グループに分かれてアイデアを出し合い、みんなで話し合っけてすてきな案内板ができました。

HP ではこの写真は公開しません

HP ではこの写真は公開しません

